

米国アカデミー賞公認 国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2013 グランプリを決める審査員5名が決定

米国アカデミー賞公認・日本発、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」のグランプリを決める審査員が決定したことをお知らせいたします。〈開催期間：5/23(木)～6/16(日)〉

当映画祭では毎年、映画監督、俳優、女優、文化人の方など、幅広いジャンルの方に審査員をお願いしています。今回選出された各氏も、映画業界のみならず各界で活躍されている方々です。オフィシャルコンペティション公式審査員の5名には、インターナショナル部門、アジアインターナショナル部門、ジャパン部門、それぞれから1作品の優秀賞を、また全てのコンペティション対象作品の中から1作品のグランプリを選出していただきます。グランプリを受賞した作品は、次年度の米国アカデミー賞短編部門のノミネート選考対象になることが決定しています。授賞式は、6月9日(日)に明治神宮会館にて行われます。各賞の発表にご期待ください。

オフィシャルコンペティション 審査員

※五十音順、敬称略



宝田 明
(俳優)



アミール・ナデリ
(映画監督)



成海璃子
(女優)



原田真人
(映画監督)



森 理世
(MISS UNIVERSE 2007
/ モデル/ダンス アーティスト
ティック・ディレクター)

■オフィシャルコンペティション 審査員5名によって選出される賞

- ①優秀賞(インターナショナル、アジア インターナショナル、ジャパン各部門から各1作品):賞金 60万円
- ②グランプリ(上記部門の優秀賞受賞3作品からグランプリ1作品を選定)

今年は過去最多5000本以上の作品が世界120の国と地域から集まりました。オフィシャルコンペティションでは、メッセージ性、そしてエンターテインメント性に優れた37の国と地域から、厳選された80作品を上映。グランプリ受賞作品は、次年度米国アカデミー賞短編部門ノミネート選考対象となります。

■インターナショナル部門

総応募数: 3529 参加国と地域: 27 上映数: 47作品

■アジア インターナショナル部門

総応募数: 759 参加国と地域: 10 上映数: 17作品

■ジャパン部門 ※日本人監督による作品を上映する部門

総応募数: 295 上映数: 16作品



SSFF & ASIA 2012アワードセレモニーにて
 グランプリ受賞の平柳敦子監督

■SSFF & ASIA 2013 オフィシャルサイト www.shortshorts.org

<メディアからのお問い合わせ>
 広報事務局(共同ピーアール株式会社内)
 中里・吉田・横山
 TEL: 03-3571-5238 FAX: 03-3571-5380
 E-mail: keisuke.nakazato@kyodo-pr.co.jp

<一般の方からのお問い合わせ>
 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア事務局
 TEL: 03-5474-8844 FAX: 03-5474-8202
 E-mail: press@shortshorts.org

■宝田 明(俳優)

1954年東宝入社。『ゴジラ』『青い山脈』『放浪記』など、映画出演本数は200本を超える。『あげまん』『ミンボーの女』『マルタイの女』などの伊丹十三作品にも出演。1964年『アニーよ銃をとれ』で、ブロードウェイミュージカルに挑戦し、芸術祭奨励賞を受賞。以後、『サウンド・オブ・ミュージック』『風と共に去りぬ』『マイ・フェア・レディ』など数多くの作品の主演をこなし、第6回紀伊国屋演劇賞、第10回ゴールデンアロー賞を受賞。2012年に自身がプロデュース・演出・出演を務めるミュージカル『ファンタスティックス』を全国公演し、平成24年度文化庁芸術祭大賞を受賞するなど、数少ないミュージカル俳優として不動の地位を築く。

■アミール・ナデリ(映画監督)

1945年、イランのアバダン生まれ。アッバス・キアロスタミやモフセン・マフマルバフらとともにイラン映画が国際的に脚光をあびるきっかけをつくった。テヘランでスチール・カメラマンとして活動後、「Khoda Hafez Rafiq (Good Bye Friend)」(1971)で映画監督デビュー。「Deadlock」(73)、『ハーモニカ』(1974)などをたて続けに監督しながら、ナデリ脚本、キアロスタミ監督の『経験』(1974)も発表している。『駆ける少年』(1986)、『水、風、砂』(1989)は両作ともナント三大陸映画祭グランプリを受賞、世界的にも高く評価された。現在はNYを拠点に活躍している。日本でも劇場公開された『マンハッタン・バイ・ナンバーズ』(1993)、カンヌやサンダンスで上映された『A, B, C ... Manhattan』(1997)、『マラソン』(2002)はニューヨーク三部作として高い評価を得ている。東京フィルメックスでは『マラソン』の他、『サウンド・バリア』(2005)、『ベガス』(2008)を上映しており、『ベガス』はヴェネチア国際映画祭コンペティション部門でSIGNIS賞を受賞している。最新作は日本で撮影された『CUT』(2011)。

■成海璃子(女優)

2000年ドラマ『TRICK』で仲間由紀恵が演じる主人公・山田奈緒子の少女時代役を演じドラマデビュー。2005年『瑠璃の島』でドラマの初主演に抜擢。2007年に、『神童』で映画初主演、この映画と主演2作目である『あしたの私のつくり方』での演技力が評価され、同年11月に第31回山路ふみ子映画賞新人女優賞を受賞。2008年、第62回毎日映画コンクール スポニチグランプリ新人賞を受賞。映画『山形スクリーム』(2009年)、『武士道シックスティーン』(2010年)、『書道ガールズ！！わたしたちの甲子園』(2010年)の主演ほか、多数の映画、ドラマに出演、2012年(平成24年)に、『平清盛』で大河ドラマに初出演。

■原田真人(映画監督)

1949年、静岡県沼津市生まれ。1972年1月からロンドンで英語を学ぶ。1975年、雑誌「ポパイ」で映画コラム「M.HARADAのL.A.EXPRESS」連載開始。1979年、自身のオリジナル脚本を映画化した『さらば映画の友よ インディアンサマー』で監督デビュー。『KAMIKAZE TAXI!』(1995)は、フランス・ヴァレンシエンヌ冒険映画祭で準グランプリ及び監督賞を受賞。その後、報知映画賞作品賞、キネマ旬報監督賞、日本アカデミー賞12部門で優秀賞を受賞した『金融腐蝕列島・呪縛』(1999)や『突入せよ!あさま山荘事件』など話題作を立て続けに発表。『ラストサムライ』(2003)で、俳優としてハリウッドデビューを果たす。『クライマーズ・ハイ』は2008年日本アカデミー賞10部門、『わが母の記』(2012)はモントリオール世界映画祭で審査員特別グランプリ。TVスペシャル「初秋」(2011)はモンテカルロTVフェスティバルの最優秀監督賞、ヒューゴ賞銀賞など受賞。

■森 理世(MISS UNIVERSE 2007 / モデル / ダンス アーティスティック・ディレクター)

1986年12月24日、静岡県生まれ。4歳からジャズダンスを始め、16歳よりカナダへの高校留学とあわせて、名門バレエ学校では教師課程を専攻。2007年、日本代表としてメキシコで開催された「ミス ユニバース世界大会」に出場し満場一致の得票で優勝。在任中の14ヶ月はN.Yを拠点に15カ国でHIV/AIDSの啓蒙活動や難病を抱える子供たちへの支援をはじめ、各国の社会問題やさまざまなチャリティ活動・ボランティア活動に従事。任期を終え帰国後は、モデル活動やチャリティ活動を国内外にて行う。また、2009年には地元静岡にダンススタジオ「I.R.M.アカデミー」を開設。ダンスを通しての子供育成やダンスから得る美とヘルスコントロールを指導している。

ショートショートフィルムフェスティバル & アジアについて

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭。新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、米国俳優協会(SAG)の会員でもある俳優の別所哲也が、創立者として1999年に東京・原宿で誕生。初年度は映画『スターウォーズ』で有名なジョージ・ルーカス監督の学生時代のショートフィルムも6作品上映し、その後も毎年応援を頂いています。2001年には「ショートショートフィルムフェスティバル(SSFF)」と名称を改め、2004年には米国アカデミー賞公認映画祭として認定されました。これにより、映画祭のグランプリ作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への架け橋ができました。

同年には当時の東京都知事、石原慎太郎氏の発案により、アジア発の新しい映像文化の発信、新進若手映像作家の育成目的からショートショートフィルムフェスティバル アジア(SSFF ASIA)を立ちあげ、現在はSSFFとSSFF ASIAという2つの映画祭が「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)」として同時開催されており、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しています。2008年には、横浜みなとみらいにショートフィルム専門映画館、プリリア ショートショート シアターを設立。映画祭としてはこれまでに延べ27万人を動員し、日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げています。

【SSFF & ASIA 2013 開催概要】

■名称

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2013

■主催

ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会

■日程・会場

5月23日(木)、24(金)、6月7日(金)、8(土)
会場:東京スカイツリータウン® スペース634

5月31日(金)、6月1日(土) オールナイト上映
会場:TOHOシネマズ 六本木ヒルズ

6月1日(土)～6月5日(水)
会場:ラフォーレミュージアム原宿

6月6日(木)～6月8日(土)
会場:表参道ヒルズ スペース オー

■ナショナルツアー

6月1日(土)～16日(日) (横浜開催)
会場:ブリリア ショートショート シアター

※初夏、大阪での開催も予定

| | | | 【ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2013 開催日程】 | | | | |
|----|-------------|-----|---------------------------------------|-----|----|---|--|
| 月日 | 開催場所 | | | | | | |
| | 東京スカイツリータウン | 六本木 | 原宿 | 表参道 | 横浜 | | |
| 5月 | 23日 (木) | ● | | | | | |
| | 24日 (金) | ● | | | | | |
| | 25日 (土) | | | | | | |
| | 26日 (日) | | | | | | |
| | 27日 (月) | | | | | | |
| | 28日 (火) | | | | | | |
| | 29日 (水) | | | | | | |
| | 30日 (木) | | | | | | |
| | 31日 (金) | | ● | | | | |
| 6月 | 1日 (土) | | ● | ● | | ● | |
| | 2日 (日) | | | ● | | ● | |
| | 3日 (月) | | | ● | | ● | |
| | 4日 (火) | | | ● | | ● | |
| | 5日 (水) | | | ● | | ● | |
| | 6日 (木) | | | | ● | ● | |
| | 7日 (金) | ● | | | ● | ● | |
| | 8日 (土) | ● | | | ● | ● | |
| | 9日 (日) | | | | | ● | |
| | 10日 (月) | | | | | ● | |
| | 11日 (火) | | | | | ● | |
| | 12日 (水) | | | | | ● | |
| | 13日 (木) | | | | | ● | |
| | 14日 (金) | | | | | ● | |
| | 15日 (土) | | | | | ● | |
| | 16日 (日) | | | | | ● | |

※各会場での上映プログラムについては、映画祭オフィシャルサイトに随時アップ致します。

6月4日の“ショートフィルムの日”(日本記念日協会認定)は各会場、すべてのプログラムを無料鑑賞できます。

<日程> 6月4日(火)

<会場> ラフォーレミュージアム原宿 / ブリリア ショートショート シアター(横浜会場)

■チケット販売に関して 前売券発売中

会場:表参道ヒルズスペースオー/ラフォーレミュージアム原宿/ブリリアショートショートシアター

■チケット価格(税込)

1プログラム券 前売:1,000円 当日:1,200円

プログラム1日券 前売:1,300円 当日:1,500円

パスポート 前売:4,000円 当日:5,000円

■販売方法

チケットぴあ

・電話予約:0570-02-9999

・店頭販売:ぴあ各店舗/サークルK・サンクス/セブン-イレブン

・インターネット:<http://t.pia.jp/cinema/>

【注意事項】

※当日券は映画祭開催期間中、東京スカイツリータウン(スペース634)、ラフォーレミュージアム原宿、表参道ヒルズ スペースオー、ブリリア ショートショートシアターの劇場窓口にて販売します。

※オールナイト上映のTOHOシネマズ六本木ヒルズではご利用できません。

会場:TOHOシネマズ 六本木ヒルズ

■チケット価格(税込)

1プログラム券 前売/当日1,000円

プログラム1日券 前売/当日3,000円

■販売方法

・TOHO シネマズ六本木ヒルズ劇場窓口

・インターネット:<http://www.tohotheater.jp/>

【注意事項】

※チケットは劇場窓口とホームページにてお買い求めいただけます。

※パスポートはご利用できません。

※全席指定席となります。売り切れた場合、当日券の販売はございません。

※1日券は窓口のみの販売となります。